

リコーフューチャーハウス新築事業 認証評価書の内容

1 事業の概要

事業の名称	リコーフューチャーハウス新築事業
事業の実施者	株式会社リコー
事業の実施区域	海老名市扇町5-7
事業の規模	延べ床面積：2,433m ²

2 環境共生の取組の評価結果

代表指標	取組の評価結果
緑化率	24.5%
エネルギー削減率	BEI 0.67
CO ₂ 削減率	25.0%

個別指標	取組項目数	目標項目数
目標1	4	4
目標2	8	8
目標3	2	2
目標4	4	3

3 環境共生の取組の継続・維持管理方針

本認証評価書に掲げる環境共生の取組については、「県央・湘南都市圏環境共生モデル都市づくり推進要綱」の趣旨を踏まえ、適正に継続・維持管理が図られるよう努めるものとする。

また、本事業により整備する施設等を譲渡などにより第三者へ承継する場合、承継する者に対し、本認証評価書に基づく環境共生の取組を可能な限り継続していくよう通知するとともに、速やかに県に対して申し出るものとする。

4 環境共生の取組の実施内容

【目標1】自然が有する機能・魅力を生かした都市づくり

分野	実施項目（個別指標）	実施内容
みどり	地域・地区の特性、生態系に配慮した緑地を整備する	・神奈川県土に適した樹木であるヤマボウシ、イロハモミジ、ソヨゴ等を植樹する。
	道路との敷地境界に生垣や緑地緩衝帯などを整備する	・プロムナード沿いに植栽帯を配し、地域の良好な景観形成を図る。
	緑とふれあえる場を整備する	・敷地北側に広場を設けて、利用者が緑とふれあえる場を提供する。
	緑化保全に係る協定締結や独自ルールを策定する	・まちづくりガイドラインに沿った計画とし、プロムナード沿いに塀や柵を設けず、緑の連続性を確保する。

【目標2】環境への負荷を低減する都市づくり

分野	実施項目（個別指標）	実施内容
水	雨水の地下浸透能力を強化する	・雨水浸透柵、雨水浸透管を設置し、雨水浸透の促進を図る。
	上水道の節水設備を導入する	・自動水洗、節水コマ、節水型便器の導入により、水の省資源化を図る。
エネルギー	省エネ型の照明、空調換気、給湯設備及び動力設備を導入する	・共用部にLED照明を採用し、エネルギー使用量の抑制を図る。
	太陽光や風力発電などの再生可能エネルギーを利用する	・屋上に定格出力20.88kWの太陽光発電設備を設置する。
資源循環	耐久性や更新性の向上など、建築物の長寿命化に係る措置を講じる	・躯体と仕上げ材を容易に分別可能な計画とし、将来の更新に配慮する。
	設備の維持管理対策・更新性等の措置を講じる	・偏心コアを採用し、各種配管等の維持管理や将来の更新に配慮する。
	建築物、外構等にリサイクル材を使用する	・再生木材を使用する。
	建築物を木造化・木質化する	・敷地北側のテラスにウッドデッキを採用し、建物の木質化を図る。

【目標3】環境とのバランスのとれた交通計画による都市づくり

分野	実施項目（個別指標）	実施内容
交通	施設の整備規模に応じた駐停車、駐輪スペースを確保する	・利用者のための適切な広さの駐車、駐輪スペースを確保する。
	公共交通への近接性を確保する	・事業実施箇所は最寄駅から徒歩3分の場所に位置している。

【目標4】 地域アメニティを創出する都市づくり

分野	実施項目（個別指標）	実施内容
地域アメニティ	地域景観に配慮し、電線の地中化や建築物等の高さ、形状、色等の工夫をする	・周辺との調和を図った外装デザインとする。
	地域に開かれたコミュニティスペースやサービス拠点などを整備する	・敷地北側に広場を設けて、東西に通り抜け可能な空間を確保する。
	利用者が安心して過ごせるよう、地域の防災・防犯対策に係る取組を実施する	・防災対策として非常用発電機を設置している。
	高齢者、障害者等に配慮した建築物、歩行空間等を整備する	・バリアフリー新法による建築物移動等円滑化基準を満たした計画とする。